

# 全国学生調査(文部科学省)で高評価

# 学生が実感する、 名市大理学部の学び。



完成イメージ 2027年4月供用予定

## 入学定員 受入体制を拡充

学生定員を1学年43名から90名へ拡充し、これまで評価されてきた学びの環境や教育体制を維持しながら、より多くの意欲ある学生を受け入れる体制を整え、学びの機会を社会に広げていきます。将来を見据えた教育環境の充実を進めます。



## 一般選抜 前期日程を新設

令和9年度入試より、一般選抜に前期日程40名を新設します。後期日程40名とあわせ、受験生の学習状況や志望に応じた選択が可能となり、多様な背景を持つ学生を受け入れる入試制度へと変更されます。受験生一人ひとりのニーズに対応した選抜を行います。



## 全国学生調査で 好結果を獲得

文部科学省実施の全国学生調査ポジティブリストにおいて、理学・工学・農学分野で13項目にランクインしました(下表)。13項目以上は全国152学部で7学部のみでした。



1位	Q16: 論理的に文章を書く力
3位	Q8: 質疑応答など、教員等との意見交換の機会がある。
4位	Q19: 数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能 Q26: 教職員が熱心に教育に取り組んでいる。
5位	Q22: 幅広い知識、ものの見方
6位	Q6: 課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却される Q27: 大学の学びによって成長を実感している。

